

第1号様式の4（更取要領）

海技免状（操縦免許証）返納不能届 下記の事由により返納する

ことができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書 下記のとおり

海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則

第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

令和 年 月 日

神戸運輸管理部 殿

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

本籍地の都道府県名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

（代理する者）

名 称 政水海事事務所 \_\_\_\_\_

資格 \_\_\_\_\_ 海事代理士 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 政水 宏 \_\_\_\_\_

住所 兵庫県神戸市中央区海岸通り8番神港ビル8階 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ 078-391-3880 \_\_\_\_\_

記

1. 海技免状（操縦免許証）の種類 \_\_\_\_\_ 級 \_\_\_\_\_ 小型船舶操縦免許 \_\_\_\_\_

2. 海技免状（操縦免許証）の番号 \_\_\_\_\_

3. 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。）

① 海中に落とした。 場所： \_\_\_\_\_

時期： \_\_\_\_\_

② 盗難にあった。 場所： \_\_\_\_\_

時期： \_\_\_\_\_

③ 紛失した。 保管していた場所： \_\_\_\_\_

見当たらなくなった時期： \_\_\_\_\_

④ 誤って捨てた。 捨てた場所： \_\_\_\_\_

時期： \_\_\_\_\_

⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入して下さい。）

どこで：どのように紛失した： \_\_\_\_\_

記入例

海技免状 (操縦免許証) 返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状 (操縦免許証) 滅失顛末書 下記のとおり海技免状 (操縦免許証) を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項 (第88条第4項) の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状 (操縦免許証) を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

お客様ご記入欄1

※ご記入日をお書きください。

平成 24 年 1 月 1 日

地方運輸局長等 殿

お客様ご記入欄2

氏名 船舶 太郎

生年月日 昭和58年1月1日

本籍地の都道府県名 東京都

住所 東京都新宿区西新宿 ××-×××-××

電話 080-××××-××××

(代理する者)

現在の住所・本籍地をお書きください。

※携帯電話番号可

名称 政水海事事務所

資格氏名 関東運輸局管轄海軍中士成美

住所 兵庫県神戸市中央区海岸通り8番神港ビル8階

電話番号 078-391-3880

記

1. 海技免状 (操縦免許証)

2. 海技免状 (操縦免許証)

3. 滅失事由とその状況 (該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。)

① 海中に落とした。 場所: \_\_\_\_\_

時期: \_\_\_\_\_

② 盗難にあった。 場所: \_\_\_\_\_

時期: \_\_\_\_\_

③ 紛失した。 保管していた場所: 自宅

見当たらなくなった時期: 平成23年7月中旬頃

④ 誤って捨てた。 捨てた場所: \_\_\_\_\_

時期: \_\_\_\_\_

⑤ その他 (滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入して下さい。)

どこで: (例) 東京駅構内で

どのように紛失した: (例) サイフを落としてサイフの中の免許も一緒に失くした。

種類 級 小型船舶操縦免許

お客様ご記入欄

記入しないでください。